

## 2020年度 実践経済演習 I (10)

### 英語動画を見てグループで教え合って学ぶマイクロ経済学入門 シラバス

2020年10月1日

市野泰和

担当教員：市野泰和

研究室：アクロスウィング5階502)

e メールアドレス：yir10042@fc.ritsumei.ac.jp

#### 授業の概要と方法

[概要] ミクロ経済学は、経済学の考え方の土台を提供するものであり、経済学の勉強と研究には欠かせないもののひとつです。だからみなさんは、1年次の秋学期に「基礎マイクロ経済学」を受講することになっているわけですね。実践経済演習のこの授業では、マイクロ経済学の基本的な概念を、教員による講義ではなく、英語動画の視聴とグループでの教え合いによって学びます。ここでいう「マイクロ経済学の基本的な概念」とは、需要と供給、市場均衡、需要の価格弾力性、消費者余剰と生産者余剰、効率性、資源配分、などです。この授業では、人から教えてもらうのではなく、人に教えることで、マイクロ経済学の基本的概念に対する理解を得ていきます。やがてあなたは、それらの概念を適切に操作して、実際に世の中で起こっている経済現象を説明できるようになるでしょう。それはきっと、新しいものの見方・考え方を自分が得たという実感をあなたに与えてくれるはずです。

[方法 (対面授業)] この授業は対面で行います。毎回の授業は、英語動画を視聴しておく予習、予習にもとづくグループワーク、教員による動画内容の解説レクチャー、という構成で進めていきます。

具体的には、受講生のみなさんには、毎回、Khan Academy という教育動画サイトにあるマイクロ経済学 (microeconomics) の英語動画がひとつ、割り当てられます。

<https://www.khanacademy.org/economics-finance-domain/microeconomics>

自分に割り当てられた動画 (5分から10分程度の長さです) を見ておくことが予習です。授業中には、3人一組のグループを作り、自分が見た動画の内容をグループのほかのメンバーに説明します。グループ内の3人のメンバーはそれぞれ違う動画を見ているので、自分が見た動画の内容を教え合う、ということになります。そのうえで、グループワークによって、自分たちが見た動画の要点をまとめ、動画の内容が理解できているかどうかを確かめる問題と解答例を作成します。その後、他のグループが作成した問題のできばえを評価したり、他のグループが作成した問題に解答したりします。最後に、担当教員が、その日の動画の要点を解説します。

#### 到達目標

- 経済学に関して英語で話された内容を聞き取ることができる。
- 英語で聞き取った内容の要点を日本語でほかの人に説明することができる。
- ミクロ経済学の基本的な概念を操作して実際の経済現象を説明できる。

## 授業スケジュール

第1回	10/1	[グループワーク] Introduction to economics 経済学の紹介
第2回	10/8	[グループワーク] Introduction to economics and Economic systems 経済学の紹介と経済システム
第3回	10/15	[グループワーク] Demand(1) 需要
第4回	10/22	[グループワーク] Demand(2) 需要
第5回	10/29	[特別イベント] 大学院留学生との交流会 (Zoomによるオンライン授業)
第6回	11/5	[グループワーク] Supply 供給
第7回	11/12	[グループワーク] Market equilibrium and changes in equilibrium 市場均衡と均衡の変化
第8回	11/19	[個人発表] おすすめ英語動画の個人発表(1)
第9回	11/26	[グループワーク] Price elasticity of demand(1) 需要の価格弾力性
第10回	12/3	[グループワーク] Price elasticity of demand(2) 需要の価格弾力性
第11回	12/10	[個人発表] おすすめ英語動画の個人発表(2)
第12回	12/17	[グループワーク] Consumer surplus 消費者余剰
第13回	12/24	[グループワーク] Producer surplus and total surplus 生産者余剰と総余剰
第14回	1/7	[グループワーク] Price controls and taxes 価格統制と税金
第15回	1/14	[個人発表] おすすめ英語動画の個人発表(3)

## 第2回以降のグループワーク

授業日 1週間前 次の授業回に向けての動画割り当て (manabaで掲示).

授業日前日まで 割り当てられた動画を見て, その内容を説明できるように予習

授業日 14:40-14:55 同じ動画を見た人どうしでのミーティング

授業日 14:55-15:35 違う動画を見た3人でのグループワーク

- メンバー一人ひとりが自分の見た動画の内を解説
- それぞれの動画の要点を2, 3文で作成 (日本語でも英語でもよい)
- どれか一つの動画について, 内容の理解を確かめる問題と解答例を作成し, 問題のみを manaba の掲示板に投稿

授業日 15:35-15:55 他のグループの問題に答える

- 各グループで, いちばん優れた問題といちばん答えたい問題を1つずつ選ぶ.
- いちばん優れた問題には, 掲示板に投稿されている問題にレスをつける形で投票.
- いちばん答えたい問題には, 掲示板に投稿されている問題にレスをつける形で解答を投稿.

授業日 15:55-16:10 市野による解説

授業日 3日後まで グループで作成した個々の動画の要点, および, 内容の理解を確かめる問題と解答を manaba のレポートのページで提出

## 個人発表

一人の持ち時間8分で、おすすめの英語動画を紹介する発表をしてください。使用言語は日本語でも英語でもかまいません。発表は、次の3つの必要条件を満たすようにしてください。

- どんな人におすすめなのかを述べること。
- おすすめポイントを3つ述べること。
- その動画の一部、または全部を見せること。

**特別イベント**（この回のみ、Zoomを使ったオンライン授業ですので注意してください）

経済学部企画のイベント、大学院留学生との交流会に参加します。3名ほどの留学生が、出身国についてのプレゼンテーションをしてくれる予定です。プレゼンテーションの後は、留学生への質問タイムを設けますので、すすんで質問をしてください。あなたがした質問とその質問への答え、ならびに、ほかの人がした質問とその質問への答えで一番興味深かったものをmanabaで提出すれば、成績に特別加点をします。なお、提出での使用言語は英語でも日本語でもかまいません。

## 成績評価項目

- 動画の要点のまとめ 45点（1回あたり4.5点）
- 動画の理解を確認する問題 20点（1回あたり2点）
- 他グループが作った問題への答え 20点（1回あたり2点）
- 毎回のクラスメートからの評価 10点（1回あたり1点）
- 個人発表 5点
- （特別加点）特別イベントでの質問 5点

## 成績評価方法（動画の要点のまとめ）

4.5点 3つの動画について要点を的確に示している。

4点 2つの動画について要点を的確に示しているが、1つの動画については要点が的確ではない。

3点 1つの動画について要点を的確に示しているが、2つについては要点が的確ではない。

2点 すべての動画について要点のまとめを提出しているが、どの要点も的確ではない。

1点 少なくとも1つの動画について、要点のまとめを提出できていない。

0点 まったく提出できていない。

## 成績評価方法（動画の理解を確認する問題）

2点 動画の理解を確認する適切な問題を作り、その問題への正確な解答を与えている。

1点 動画の理解を確認する問題を作り、その問題への解答を出しているが、問題が適切ではなかったり、解答が正確でなかったりする。

0点 問題と解答のセットを提出できていない。

#### 成績評価方法（他グループが作った問題への答え）

- 2点 他グループが作った問題に対して正確な解答を出している。
- 1点 他グループが作った問題に解答しているが、正確さに欠ける。
- 0点 他グループが作った問題に解答していない。

#### 成績評価方法（毎回のクラスメートからの評価）

- 1点 作成した問題が、少なくとも1つのグループから、優れた問題またはいちばん答えたい問題に選ばれている。
- 0点 作成した問題が、優れた問題またはいちばん答えたい問題としてどのグループからも選ばれていない。

#### 成績評価方法（個人発表）

- 5点 3つの必要条件をすべてクリアしている。
- 3点 2つの必要条件をクリアしているが、1つはクリアできていない。
- 2点 1つの必要条件をクリアしているが、2つはクリアできていない。
- 1点 発表はしたがどの必要条件もクリアできていない。
- 0点 発表をしていない。

#### 成績評価方法（特別イベントでの質問）

- 5点 自分がした質問とその質問への答え（質問できなかった場合にはしたかった質問）、ならびに、ほかの人がした質問とその質問への答えで一番興味深かったものを提出している。
- 3点 自分がした質問とその質問への答え（質問できなかった場合にはしたかった質問）、ならびに、ほかの人がした質問とその質問への答えで一番興味深かったもののうち、どちらか一つしか提出していない。
- 0点 何も提出していない。

#### 参考書

- N. グレゴリー・マンキュー『マンキュー経済学I ミクロ編』第4版 東洋経済新報社 2019年（第3版や第2版でもかまいません）